

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------|------------------------------------|--|---|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 15 | 職員が同じ物を食べておらず利用者と職員の会話も少ない | 職員が利用者と同じものを食べて好みや季節感ある食材についての話、味付け等の会話が進み楽しく食事を食べることができる。 | ・職員も同じものを食べて会話がはずむ。食後は直ぐに席を立たないような居心地を作るために片付けのタイミングを検討する。日勤スタッフも一緒に時間に食事をとるようにする。 | 1ヶ月 |
| 2 | 5 | 玄関より外を眺める入居者もいるが常に施錠され自由に出入りができない。 | 自由に屋外に出られ、季節を肌で感じながらくつろげる解放感のある環境づくり | 職員が施錠することを身体拘束と再認識し、利用者の行動と所在確認・見守りを行い、開錠する方向に意識を向けていく。時間を決めて少しずつ開錠し、できるだけ開錠時間を長くしていく。日課の中でスタッフが余裕をもって見守れる時間帯から開始する。外に出てもゆっくり腰かけられ、くつろげる環境をつくる。 | 6ヶ月 |
| 3 | | | | | ヶ月 |
| 4 | | | | | ヶ月 |
| 5 | | | | | ヶ月 |

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。